

* 学校だより *

平成30年(2018年)1月31日

【第11号】

豊中市立北条小学校

校長 山本 惠信

全児童数600人(1/12現在)

つながり



つい先日新年の挨拶をしたばかりだと思っていたのに、もうはや如月となりました。「一月往ぬる二月逃げる三月去る」と言って、3学期はあっという間に過ぎ去っていきます。始業式でも話したように、これまで大好きな友だちと仲良く力を合わせて積み上げてきた団結力や成功体験を次の学年にも引き継げるよう、かけがえのない学級・学年の仲間をこれまで以上に大切に、残り少ない日を1日1日楽しく、充実したものにしていきましょう。

「保護者アンケート」から見える成果と課題

12月に実施しました「保護者アンケート」にご協力いただき、ありがとうございます。およそ94%の保護者からご回答いただき、17問の質問項目すべてにおいて80%を超える肯定的な回答を得ることができました。特に①子どもは学校へ行くのを楽しみにし、生き生きと学校生活を送れていること、②教職員の子ども理解、③子どもの間違っただ行動への指導、④規範意識の育成の4項目におきましては95%を超える肯定的な回答をいただいております。学校を取り組むを一定児童や保護者の皆さまにご理解いただくことができているものと考えております。一方で、①家庭への連絡や意思疎通のきめ細やかさ、②子どもの学校での活動についての情報発信、③学校の施設・整備については課題があるのご指摘をいただきました。これらにつきましては、保護者をはじめ関係者の皆さまのご意見もいただき、これまでの取り組みのさらなる改善に努めてまいります。

また、「児童の家庭生活に関わる質問」につきまして、家庭においてほぼ肯定的な取り組みがなされているようですが、①早寝・早起き、②子どもがテレビやゲームに費やす時間のルール化については課題が見られるようです。お子様とお話し合いいただき、本人の自覚のもと改善が図られるようお努めください。

学びが深まっています～出前授業



報告が遅くなりましたが、12月11日体育館が工場に変身しました！ダイハツ工業から11名のゲストティーチャーが来てくださり、「見て、さわってクルマづくりを知ろう」というテーマで5年生が出前授業を受けました。キャラ弁を例に出したもののづくりの定義、ものづくりの重要性についてお話しを聞いた後、体育館内に設置された自動車の製造ラインをグループ単位で回り、工具などを使って実際に製造体験をしました。体験したのは、エンジンの仕組み、プレス・溶接・塗装・組立（タイヤの組立）とレゴを使った車組立のライン作業。ライン作業では、「ジャスト・イン・タイム（必要なものを、必要なときに、必要なだけ）生産方式」を学び、分からないことはそのままにせず、責任をもって自分の役割を果たすことの重要性について学びました。最後には、汚水を浄化する実験を通して工場で行う環境に向けた取り組みについても体験しました。今回の出前授業では、社会科で学んだことを実体験として知ることができ、学びが一層深まりました。

このように、各学年とも様々なゲストティーチャーを招いて、日頃できない体験をする中で興味・関心を高め、学びを深化させています。

※裏面に各学年で取り組んでいる体験活動を一覧にして掲載しています。



2月行事予定表



	児童関係行事	渉外その他	時間割
1日(木)			A
2日(金)		ゆとりの日(定時退勤日)	
3日(土)		遊び場開放	
4日(日)			
5日(月)		入学説明会	B
6日(火)			
7日(水)	音楽朝会, クラブ(5限:3年生見学)		
8日(木)			
9日(金)		十六中入学説明会 ゆとりの日(定時退勤日)	
10日(土)		遊び場開放	
11日(日)			
12日(月)			
13日(火)			A
14日(水)			
15日(木)			
16日(金)		ゆとりの日(定時退勤日)	
17日(土)			
18日(日)			
19日(月)			
20日(火)			B
21日(水)	児童集会		
22日(木)			
23日(金)	参観(5限), 懇談(6限), PTA総会(7限)		
24日(土)		バードウォッチング	
25日(日)			
26日(月)			A
27日(火)			
28日(水)	6年生を送る会	幼保小交流会	

【3月行事予定】
 2日...お別れ遠足(6年) 7日...全校朝会, 委員会 13,14日...短縮授業
 14日...十六中卒業式 15日...卒業式リハーサル, 給食終了 16日...卒業式
 23日...修了式

日本の伝統にふれることができました!お正月遊び

1月13日、PTA、福祉委員会、健全育成会が主催してお正月遊びが開催され、非常に多くの児童が参加しました。とんど焼きが点火され、瞬間間に竹とわらが燃え上がる様子を歓声とともに見届けたのち、児童はコマ回し、羽根つき、けん玉など伝統遊びを楽しみました。特に人気のあったのが、紙パックを使った竹とんぼ作りと、のこぎりを使った丸太切り。オリジナルの作品を仕上げ、お土産として大切に持ち帰ることができました。遊びの合間に気になっていたのが、焼き芋と豚汁。長蛇の列ができていましたが、出来上がるまで辛抱強く待ち、校内の廃木や落ち葉を使ってふっくらと焼き上がった焼き芋、具だくさんの豚汁をおいしくいただき、帰路につきました。寒い中準備・運営にあたっていただきました皆さん、本当にありがとうございました。

